

2012年7月研究会

日 時：2012年7月13日（金曜）18:00～20:00

会 場：同志社大学寒梅館 2階211教室

講演者：小林 徹（オプテックス株式会社、取締役会長兼代表取締役社長）

演 題：「事業の創業と承継～オプテックスの事業承継のあり方」

司 会：林廣茂（西安交通大学管理大学院客員教授、本学会理事）

主 催：一般社団法人事業承継学会

同志社大学技術・企業・国際競争力研究センター（ITEC）

講師プロフィール

小林 徹（こばやし とおる）

昭和46年3月、同志社大学工学部卒業。昭和46年4月、家電メーカー入社。昭和47年6月、防犯機器メーカー入社。昭和54年5月、オプテックス株式会社設立、代表取締役社長就任。平成24年1月、同社取締役会長兼代表取締役社長現任。



<他団体役員等>

- （一社）発明協会滋賀支部 理事
- （一社）日本ニュービジネス協議会連合会 理事
- （一社）関西ニュービジネス協議会 副会長
- （一社）滋賀経済産業協会 理事
- （更生保護法人）滋賀県更生保護事業協会 副理事
- 滋賀県防犯設備士協会 会長
- （株）エフエム滋賀 取締役
- 滋賀県公安委員会委員

<賞罰>

平成16年4月 国家褒章 藍綬褒章 受章

<講演要旨>

1979年に社長小林を中心に技術者が集まり、赤外線センサメーカーとして創業したオプテックス。創業から33年が過ぎ、現在も社長を続ける講師が、『創業メンバーの家族は入社させない』と非同族経営を貫く理由や、次期経営者の条件や期待するリーダー像などオプテックスの重要課題でもある事業承継にまつわる考え方や思いをご紹介します。

研究会参加者：26名